

令和5年度 修了式 式辞

先ほど、学年の代表に修了証書を渡しました。今日は、杉原谷小学校の令和5年度の最後の日、1年間の終わりの日です。今日で一年間の学習が終わります。ここからみんなを見ていると、この1年で、本当に大きく成長したなあと思います。

この一年で自分が少しでも成長できたなあと思う人は手を上げてください。

昨日の卒業式、3年生から5年生まで、歌や式での態度、とても素晴らしかったです。1、2年生も、教室でしっかりと卒業式に参加してくれていたことでしょう。6年生もきっと安心して卒業していったと思います。ただ、卒業式の練習をしっかりとやっただけでは、そうはなりません。1年間の積み重ねが卒業式にあらわれるものです。あれだけしっかりと卒業式に参加できたということは、1年間のがんばりがあったからです。もっともっと自分に自信をもっていいと思います。

昨日の卒業式で6年生から在校生、つまり皆さんにバトンが引き継がれました。そのバトンには、杉原谷小学校のすばらしいところと、皆さんにがんばってほしいことが書かれています。その内容をお話しします。

- 1 緑の芝生や杉原紙の伝統を守り継承しているところ
- 2 だれにでも元気に笑顔であいさつをするところ
- 3 みんなで声を掛け合え、助け合えるところ

この3つでした。がんばってほしいところは、

- 1 当たり前のことを全員でやゆりぬくこと
- 2 人によって態度を変えず、正しい判断と行動をいつもすること

の2つでした。校長先生も、その通りで、二つとも本当に大切なことだのだと思いました。四月から、新しい学年に進級して学校生活が始まるときに、ぜひ思い出して実行してほしいと思います。

明日からは春休みとなります。春休みの16日間は、みんなが1つ上の「お兄さん、お姉さん」になるための準備の日です。気持ちを緩めることなく、元気に新年度がスタートできるように心も体もしっかり準備してください。この休み中に元気とやる気のパワーを一杯ためてきてください。元気でやる気一杯のみんなに4月に出会えることを楽しみにしています。

これで、修了式のお話を終わります。